

高いま、あなたが輝くために！

和歌山県立きのくに青雲高等学校 マンスリータイムズ 2022年9月号

2学期始業式 1日(木)

昼間部、夜間部ともに1日に始業式を行いました。阿形校長より「1日の生活リズムを切り替え、元気よく2学期のスタートをきってください。」「新型コロナウイルス感染症は、まだまだ予断を許さない状況ですが、感染拡大防止のため基本的な感染対策の徹底をお願いします。」「コロナ禍においても、みんなで知恵を出し合い、工夫を凝らし、充実した学校生活を送ってください。卒業予定者の生徒においては、自分の将来を見据え、自分の夢に向かって悔いの無い選択と頑張りを期待します。」との式辞がありました。



校内生活体験発表大会 7日(水)

7日に校内生活体験発表大会を行いました。この目的は、学校生活や職場などを通して、感じたり学んだりした貴重な体験を発表することにより、お互いの生き方を学び合い、互いの共感を通して共に支え合いながら生きていく気持ちを育てることです。本年度は、昼間部7名の生徒が、自分の体験をもとに将来に向けての生き方を立派に発表しました。発表の内容はコロナ感染対策のためオンラインで教室に配信しました。また、発表した5名が10月1日(土)に行われる県大会に出場します。



県高等学校定時制通信制体育大会(卓球) 10日(土)

和歌山県高等学校定時制通信制課程総合体育大会(卓球競技)が本校体育館で開催されました。出場した選手は、日頃の練習の成果を発揮し、競技に精一杯全力を尽くしました。その結果は次の通りです。また、11月に大阪府で開催される近畿大会への出場権を獲得しました。

卓球競技(きのくに青雲高等学校体育館)				
団体の部	男子	優勝	女子	優勝
個人の部	男子	優勝・準優勝	女子	優勝・準優勝

マネーコネクション講座 21日(水)

本校の家庭科の授業で、紀陽銀行の金銭基礎教育プログラム「マネーコネクション」が行われました。授業では、NPO法人「キャリア・ファシリテーター協会」の講師が水道費や光熱費、食費や通信費など、1か月の生活に必要なお金のほか、正社員と派遣社員、フリーターの働き方を比較してそれぞれの特徴を説明しました。生徒たちはワークシートを使い、自分が満足できる働き方や自由な時間について考えを深めていました。



避難訓練 28日(水)

28日に昼・夜間部とも災害避難訓練を行いました。地震発生放送があると、生徒はすぐに机の下に入り、頭部を保護する姿勢をとりました。続いて、「食物教室から出火」という放送があり、教員の指示のもと速やかにグラウンドに避難しました。阿形校長より「避難訓練の経験が大切です。また、災害についての知識を持ち、災害に備え意識を高め、災害から命を守ろう」との講評がありました。その後、ホームルーム教室で、2種類の冊子「防災ハンドブック」「世界津波の日」を用いて、地震・津波防災についての知識を深めました。



【10月の主な行事】

1日(土) 県生活体験発表大会(伊都中央高校)	18日(火) 父母の会
11日(火)～17日(月) 講座・2学期中間テスト	28日(金) 体育祭
18日(火)～21日(金) 2学期中間テスト	